



発行日 平成27年6月4日
発行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通5丁目3番26号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

平成27年度 第29回 朗V連代表者会開催

5月21日(木)午前10時半から神戸ライトセンター2F多目的室(中山記念会館内)において 第29回朗V連代表者会を開催しました。参加は21グループ、委任状9グループ。

福永美智子代表幹事の挨拶に始まり、ご多忙中ご出席頂いた公益財団法人中山視覚障がい者福祉財団常務理事 湯川 洵 氏からお言葉をいただきました。湯川氏の中山記念会館新設構想のお話の中に私たち朗読ボランティアの活動の場として、対面朗読室や録音室を設けたいとの大変うれしいお言葉がありました。湯川氏の私たちボランティアに対する深いご理解と励ましの言葉に心強さを感じました。

議事に入り、議長に三木市「むれの会」の猪俣美恵氏、書記には加古川市「ほほえみ」の筒井みな子氏を選出して、平成26年度事業報告、決算及び監査報告、次に平成27年度役員が選出され、新代表幹事には赤穂市朗読ボランティアグループ「来夢」の西 保子氏が決まり、平成27年度の新幹事8名の紹介がありました。続いて事業計画案、予算案と、代表の皆様より全ての審議が承認されました。

皆様のご協力のもとスムーズに議事が進行し、無事終わることができました。平成27年度は30グループが協力して、より良い朗読を目指して活動いたします。

♡♡♡ **退任幹事 挨拶** ♡♡♡

福永美智子(平成26年度代表幹事) 高砂市 朗読ボランティアグループ むつみ会

朗V連幹事の任期を終えて今思いますのは、この2年間、多くの方の力強いご支援とご協力に支えられてやってこられたのだということです。幹事仲間をはじめ、いろいろな人との出会いや知らないことを知る喜び、そして朗読ボランティアとしての意識を自らに問う機会(=貴重な経験)を与えられたことに心より感謝しています。ここに改めて皆様にお礼申し上げます。

中山記念会館に拠点をおいた朗V連が、KLCの一員としての一役を担い活動の場を広げていってほしいと願います。平成27年度新幹事にバトンを渡せたことを嬉しく思っています。ありがとうございました。

京 泉(副代表) 篠山市 朗読ボランティア 松ぼっくり

幹事会での活動は、和気あいあいとしてとても楽しかったです。いい仲間にも恵まれたから。神戸ライトセンターの活動では、朗読以外で活動されている方々を知り、とてもいい経験になりました。

2年間、色々ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

角野雅子(書記)神戸市 朗読グループ 虹

朗読経験も浅く朗V連のこともよく分からないまま幹事になった私でしたが、2年間素晴らしい先輩や仲間にも恵まれ、貴重な経験を積むことができました。これからもできるだけ広く多くの方々から学びつつ、地道に活動を続けていきたいと思っております。お力添えくださった皆様にこの場をお借りしてお礼申し上げます。どうもありがとうございました。



余川深雪(ポシエット)洲本市 グループ 潮騒

この朗V連での2年間、すてきな仲間にも恵まれ、楽しい時間を過ごすことができました。そして色々な経験もさせていただき、朗読ボランティアの世界に大きな一歩を踏み出すことができました。また、ポシエット作成に当たりましては、原稿依頼にも快く応えてくださり、本当にありがとうございました。これからは私も幹事会の外から協力できればいいなあとと思っております。

♡♡♡ **平成27年度新幹事 8名で頑張ります** ♡♡♡

西 保子(代表幹事)赤穂市 朗読ボランティアグループ 来夢

え“ 私が代表幹事でいいんですか？ 今もこういう気持ちです。昨年、毎月の例会に出席、ポシエットの発送、交流会など、訳もわからず先輩幹事についていくことで精一杯でした。朗V連の活動や、神戸ライトセンター(KLC)の活動など、知らないことばかりです。今もまだ理解できているとは言えません。こんな私が大役を受けることになりましたが、今年度の幹事さん、先輩幹事さん、そして会員のみなさんに支えて頂き、教えて頂きながら、なんとかやって行きたいと思っています。どうぞよろしく願い申し上げます。各地で活動されておられるみなさんの情報や、ご意見をどうぞお寄せ頂きますよう、併せてよろしく願い申し上げます。

森本八千代(副代表)神戸市 朗読の会 草笛

昨年4月、何もわからないまま朗V連幹事会に入れていただき、初めて朗V連の歩み、神戸ライトセンター(KLC)の一員としての役割等を学ぶことが出来ました。今年、KLCの係りとして貴重な経験をさせていただく事と思います。皆様、ご協力どうぞよろしくお願い致します。



丹羽雄子(書記)加古川市 グループ 千草

朗V連って何？ そんな私が会計を担って一年、その責務を無事果たせたことにほっとしております。前任者のご指導に感謝！ ありがとうございました。幹事二年目の今年度は書記として、皆様のご協力を頂きながら私らしく楽しみたいと思っています。新しい出会いにわくわくしながら・・・ よろしく願いします。

内藤美保（ポシエット）三田市 音訳ボランティア ともしび

私は昨年に引き続きポシエットを担当させていただくことになりました。昨年の秋から、離れて暮らす義母の介護のために幹事のみなさんにいろいろとご迷惑をかけてしまいました。しかし、みなさんにあたたかい励ましの言葉をかけていただき、なんとか一年頑張ることができました。今年度も幹事のみなさん、会員のみなさんのご協力をいただきながらポシエットを作成してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

大永親子（会計）明石市 明朗会

朗読を始めて2年。ボランティアも初めて。会計というポジションも初めて。こんな未熟な私ですが、夫から「頑張れ！ミセスボランティア」と背中を押され一歩踏み出すことに…。こうなったら、この一年笑顔で乗り切りたいと思います。

山本文子（ポシエット）加西市 かしの実グループ

今回、朗V連幹事の仲間入りをさせていただきました。今から先よりは、今の方が気力も体力もマシなことは確かです。家族や周りからは、あきれられたり馬鹿にされたりですが、自分の喜びとといった世界に気づくことこそが生まれてきた奇跡に対する恩返しではないかと思う今日この頃です。

2年間どうぞよろしくお願いいたします。



鈴木由子（発送）篠山市 朗読ボランティア 山うぐいす

今年度朗V連のお仕事をさせていただくことになりました篠山市の朗読ボランティア「山うぐいす」の鈴木由子です。わからないことだらけですが、勉強させていただきながら頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。

吉住ミチエ（発送）南あわじ市 グリーンポエム

実はね、2年後の予定だったんですよ！戸惑い、躊躇しながらも、9年ぶりにまわってきた幹事、引き受けてしまいました。折角いただいたご縁、大切にしたいと思います。

篠山市 朗読ボランティア 山うぐいす 「朗読劇」のお知らせ

私たちは、来年結成35周年を迎えます。

そして、2015年8月、終戦70年を迎えます。今私たちにできることは…。そんな強い思いから、戦争をテーマにした朗読劇「夏雲は忘れない」（構成：土屋時子さん）をすることにいたしました。広島女学院という女学校の文集「夏雲」に書かれた手記をもとに構成されています。

平和への思いが皆さんに伝わりますように…。是非お越しく下さい。

日時： 8月2日（日） 13:30～15:00

場所： 篠山市民センター（2F 多目的ホール）

篠山市黒岡191 TEL 079-554-2188



こんな話し合いを
しました！

昼食懇談会

代表者会のあと、昼食をしながらの懇談会が行われました。本年度もブロックごとではなく、一人ずつくじを引き、バラ・水仙・チューリップ・さくら・ひまわりの5つの花組みに分かれいつもと違う顔合わせで机をかこみました。終始和やかな中での話し合いの内容をご紹介します。

1. 各グループのデイジー化の進み具合
 - ・デイジー化を始めたが、高齢化のためなかなか進まない
 - ・デイジー化の研修会をしてほしい
 - ・利用者さんと一緒にCDを聞いて、機器の使い方を理解してもらい、CDに一本化出来た
2. 各グループの養成講座について
 - ・一年ごとに講座を開いているところが多い→会員の増加につながっている
 - ・山朗研の方に講師を依頼している
3. 利用者さんとの交流会について
 - ・交流会は、朗読劇や歌、落語などで楽しむ。市がマイクロバスで送迎してくれる
 - ・リスナーとの大事なふれあいの場。相手の存在を感じながら朗読に取り組める
4. その他
 - ・広報のCDを市のホームページでUPしてもらっている
 - ・地域によって社協の対応に差がある

研修会 「トーク&手引き体験」

ゲスト 若松ひろみさん 松田登代子さん

テーマ 「ボランティア 変わる自分を楽しもう」



プロフィール

☆若松ひろみさん
視覚障害者サポートボランティア、JBOS（全国視覚障害者外出支援連絡会）奈良県担当、福祉体験学習・ボランティア入門講座講師として活躍

☆松田登代子さん
奈良市在住、JBOSの利用者、何にでも意欲的に挑戦

☆JBOSのコンセプト
いつでもどこへでも、出かけたいたときに、出かけたいたところへ

若松ひろみさんのお話から ～誰のための何のためのボランティアかを考え直す～

- ①視覚障がいの方には、どうしてほしいかをまず聞くこと
- ②突然の声かけで、びっくりさせたり、方向感覚が鈍ったりしないように、相手の前へ行き声をかける
- ③できること、できないことを相手にはっきり伝えることがたいせつ
- ④至れり尽くせりより、できることはさせてあげる方がいい
- ⑤心構えができるように説明の声かけを怠らない
- ⑥視覚障がい者の相手と相性が合わない時は断る。これがボランティアを長く続けるコツである
- ⑦視覚障がい者のことを知ることなくして、朗読ボランティアや点字ボランティアもない。

松田登代子さんのお話から

- ①視覚障がいの方は、目がみえないことをマイナスとは思っていない
- ②後ろから声をかけられ、振り向いたことで方向が分からなくなってしまったことがある
- ③音声パソコンをしていてよかったと思っている。とても助かっている
- ④写真は心の眼で撮っている。盲人写真展での受賞も可能である
- ⑤今日を大切に生きて、明日を楽しみに生きている

手引き体験から

- ①視覚障がい者に対し、どうしたらいいか分からない時には「どうしたらいいですか?」と、聞くこと
- ②空席を教えてあげる時は、「あそこ」とか「ここ」とかは言わず「前後左右」で表現する
- ③言葉をかけないと始まらない。「私があなたに声をかけています」というアクションをおこす
- ④「すみません」は言わない。必要がないようであれば「どうぞ気を付けて」と言えばいい
- ⑤「手引きボランティア」をする時は、必ずボランティアが前に行くこと
- ⑥目が悪いだけなので、他のできることまで取り上げてしまっはいけない
- ⑦配膳の説明をする時には、「危ないから」と勝手にコップなどの位置を変えないこと
- ⑧「まだ残っている」とか、置いてあるものの方向などを言ってあげるとイメージしやすい
- ⑨配膳の説明を行なう時は、器の説明なども加えてすると一層美味しそうな感じが伝わる



ボランティアで変わる自分を楽しむとは

- ①「手引きボランティア」をしていたお陰でロンドンまで「パラリンピック」を見に行くことができた。以前の自分だったらひとりでは行けなかつただろう
- ②以前は心のどこかに差別があったが、今の自分は「手引きボランティアのバッジ」を着けていてもいなくてもまったく関係なく自然な気持ちで「手引きボランティア」ができるようになった
- ③みな老いていく。自分の老後の予行演習だと思って「手引きボランティア」を始めよう！朗読ボランティアの経験を活かせたら文学的にも広がりができる豊かなボランティアになるのでは

平成27年度 朗V連代表者会に参加して

音訳ボランティアともしび 伊藤 知子

昼食懇親会は、他のグループとの貴重な情報交換の機会となり、とても有意義でした。

研修会トーク&手引き体験では、若松さん松田さんから、サポートする側される側の関係について教えていただきました。とても明るく前向きなお二人の話を通して、「視覚障がい者のことを知り、信頼関係を構築していくことの大切さ」を再確認しました。

若松さんの「forからwithへ」松田さんの「させないでおこうと思わないで、使ってください」という言葉が特に心に残っています。スマートな介助も数多く実演していただきました。今まで少し身構えていた「手引き」が「何でもユーザーに聞き、その通りに動けば良い」というアドバイスに、少し肩の力が抜けました。私も変わることができるかな？

今後、利用者さんたちとの交流をさらに大切にし、音訳活動をもっと楽しもうと思ひながら帰路につきました。ありがとうございました。

【朗V連代表者会・研修会のアンケートより】

★感想

* グループ紹介

- ・ 皆のグループ代表の自己紹介があるのがとても良いと思います。

* 昼食時の懇談会

- ・ 懇談会での会話がはずんで楽しかった。もっと時間があればいいのに
- ・ 話し合いで悩みが一気に解決できました。ほんとうにうれしかった

* トーク&手引き体験

- ・ 松田さん、若松さんの話はとても勉強になりました。明るくてすごく素敵でした。力をいっぱいもらいました。
- ・ 視覚障がい者の方の実態を知らなければ、本当のボランティアにはならないということなど大切な話が聞けて有意義でした。
- ・ お二人のポジティブで明るい人柄やお話しに、思わず引き込まれました。私もボランティアを楽しもうと心から思いました。

* その他

- ・ 他のグループの活動を聞かせていただき、感心することばかりでこれからの活動の参考にしたいと思います。
- ・ 初めて参加し、知らないことが多かったので色々な意見やお話を聞くことが出来て、有意義な時間を過ごせました。



貴重なご感想、ご意見ありがとうございました。
また、幹事に対してねぎらいのお言葉も頂き、ありがとうございました。

らくらく デイジー

デイジーに移行しはじめたのは、今から5年ほど前およそ30年間使っているテープデッキの調子が悪くなり始めたのがきっかけです。平成22年6月に淡路県民局で「デイジー講師応援隊事業」を行っているという情報を得、派遣の申請をしたところ、淡路の安岡秀美先生が講師として来て下さり、会員全員で試行錯誤しながらデイジー録音制作の勉強に取り組みました。当時、各グループでもデイジー録音に本腰を入れ始めていることを聞きそれも追い風になりました。毎月、加西市健康福祉会館内録音室で「広報かさい」「新聞記事・短編作品」他などを収録。録音・傾聴・編集をデイジーで制作し、ダビングをしてリスナーさん宅に送付しています。今ではリスナーさん全員がプレクストークで聴いて下さっています。タイトルの「らくらく デイジー」と言えるよう努力しながら、原本の内容を正しく伝え、良質の録音状態で聴きとりやすいCDをこれからも制作していきたいと思っています。

加西市 かしの実グループ 新家 節子

☆☆☆NHK巡回朗読セミナーのご案内☆☆☆

今年も恒例の秋の巡回朗読セミナーが開催されます。ぜひお申込みください。

○神戸会場（2日間開催）

場 所 兵庫県民会館 部屋は未定（TEL 078-321-2131）
〔神戸市営地下鉄 県庁前駅 東側2番出口〕

日 程 平成27年10月5日（月） Aコース（基本）・Cコース（上級）
平成27年10月6日（火） Bコース（中級）・Cコース（上級）

時 間 9：30～16：30

○姫路会場

場 所 イーグレ姫路 4階 セミナー室C・D（TEL 079-287-0800）
〔JR姫路駅 姫路城（北）側へ徒歩600m〕

日 程 平成27年10月7日（水） Bコース（中級）・Cコース（上級）

時 間 9：30～16：30

受講料 Aコース, Bコース 7,200円 / Cコース 8,200円
*申込完了後、NHKから個人あてに振り込み用紙が届きます

申込方法 同封の申込書にグループでまとめて記入し、郵送にてお申込みください
(FAXでの受け付けはできませんのでご了承ください)

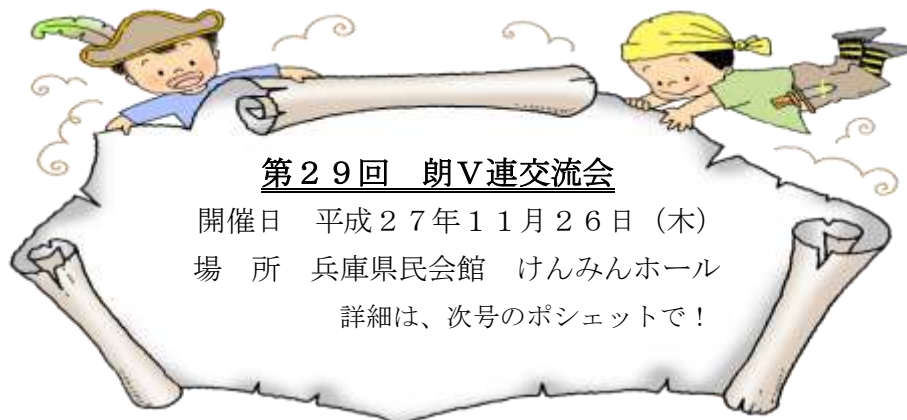
申込期限 7月6日（月）【必着】

申込・問合せ先

〒675-0044 加古川市西神吉町大国 472-2 丹羽 雄子（TEL 079-432-9827）

諸注意

- ※ 各コースとも希望者数によってはご希望にそえない場合があります。
- ※ 以前にNHKの講座を受講された方には、別途案内が届くことがありますが、できるだけ朗V連を通してお申込みください。
- ※ 申込後にキャンセルが生じた場合は、必ず問合せ先(丹羽)にご連絡ください。直接NHKに連絡したり、会場に電話したりしないでください。
- ※ 各会場への地図は次号に掲載します。



「むれの会」30周年朗読発表会



三木市朗読ボランティア「むれの会」は、1985(昭和 60)年1月から休むことなく活動を始め、今年30周年を迎えました。

この節目に当たり、3月27日(金)活動拠点であるボランティア活動プラザみき(福社会館)において朗読発表会を行いました。

当日はよいお天気で、リスナーの方、OBの方、市内のボランティアグループの方をはじめ、一般の方も来てくださり、100名以上の来場者を前に、7作品を発表しました。準備に1年かけて、発表作品、プログラム、案内状、チラシ、ポスター等ひとつひとつ検討を重ね、社協の協力もいただき「むれの会」一丸となって行った発表会でした。

私たちは30周年を通過点として、これからもリスナーに喜ばれる活動を続けていきたいと思っています。



「むれの会」代表 猪俣 美恵

お知らせ

ポシエットがインターネットで見られます！

ポシエットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。

カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ！

神戸ライトセンターのホームページ (<http://www.klc.jp.org>) を開き、所属団体の項目から「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてご覧ください。



☆☆

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら下記担当幹事までお知らせください。

ブロック	地 区	氏 名
A	東部・北部地区	内藤 美保 (音訳V ともしび)
B	神戸・明石地区	森本 八千代 (朗読の会 神戸草笛)
C	淡路地区	吉住 ミチエ (グリーンポエム)
D	東播地区	丹羽 雄子 (グループ千草)
E	西播地区	西 保子 (朗読V.G 来夢)

『ポシエット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。その他、耳寄りな情報やご意見、ご希望なんでも結構です！

ポシエットの内容に関するご連絡、ご質問は、

携帯電話 080-5703-8543 (西 保子) までご連絡ください。

編集後記：☆ 先日の代表者会のアンケートに、昼食懇談会で他のグループの話を聞いて良かったとのこと感想を多数いただきました。ポシエットでたくさんのグループの情報を皆様にお届けしたいと思います。今年度もよろしくお願い致します。(な)

☆ 頭がフリーズした時は「ムンクの叫び」どころの騒ぎではありませんでしたが、今は笑っていられます。2年後には笑い話になっているのでしょうか(や)